

競 技 注 意 事 項

1. 開会式 第1日 9:30 (集合完了9:20)

A. 集 合

イ. 各校旗手を先頭に、二列縦隊に整列。

ロ. メインスタンドに向って右より大津商・大津・・・と「各高校監督及び出場選手数」に記載順に整列。

B. 式次第

イ) 開式通告
ロ) 国旗・高体連旗・滋賀陸協旗掲揚
ハ) 優勝杯返還 男子総合 草津東高校
トラック 草津東高校
フィールド 草津東高校
女子総合 草津東高校
トラック 草津東高校
フィールド 彦根翔西館高校

ニ) 挨拶 高体連陸上競技部長 中村 光児
ホ) 競技開始宣言 審判長
ヘ) 選手代表宣誓 草津東高校 宮地絵莉菜
ト) 閉式通告

2. 閉会式 第3日

A. 集 合 整列は開会式に同じ。

B. 式次第

イ) 開式通告
ロ) 成績発表
ハ) 表彰 賞状・優勝杯授与
ニ) 大会新記録樹立者紹介
最優秀選手賞授与(男・女)
総合優勝校監督賞授与(男・女)

ホ) 挨拶 高体連陸上競技部長 中村 光児
ヘ) 国旗・高体連旗・滋賀陸協旗降納
ト) 閉式通告

3. 競 技

A. 2018年日本陸上競技連盟規則及び、本大会申し合わせ事項によって競技を行う。

B. 招集の手順について

イ) 選手招集は第4コーナー外のテントで行う。

ロ) 招集開始時刻が来たら係員にナンバーカードとスパイクの確認を受け、競技者係の誘導に従う。最終点呼の代理人は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する選手は、あらかじめ本人または代理人が点呼を受け、本人はフィールド審判員にその旨を申し出てトラックの方を先に行う。

ハ) 競技に出場しない場合は必ず「欠場届」を事前に提出しなければならない。用紙は招集所にあるので、必要事項を記入のうえ、招集場へ提出すること。

ニ) 招集時間(競技開始時刻を基準とする。)

区分	予 選									準決勝・決勝	
種 目	100m・200m・400m			800m・110mH・100mH 400mH 4×100m			1500m・4×400m			トラック 全	
トラック	組	開始	完了	組	開始	完了	組	開始	完了	開始	完了
	1～5	25分前	15分前	1～3	25分前	15分前	1～2	25分前	15分前	25分前	15分前
	6～10	15分前	5分前	4～6	15分前	5分前	3～4	15分前	5分前		
	11～	5分前	5分後	7～9	5分前	5分後	5～	5分前	5分後		
				10～	5分後	15分後					

区分	予 選・決 勝		予 選	
種 目	フィールド		男 走幅跳	
フィールド	開始	完了	開始	完了
	40分前	30分前	60分前	50分前

ホ) ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内へ持ち込むことを禁止する。

C. 写真判定にともなう腰ナンバーカードについて

右側後方に腰ナンバーカード(支給されたもの)をつけること。

D. 競技の抽選および番組編成について

イ) 予選におけるレーン順および試技順はプログラム記載の順序(上から右へ)とする。ただし、男女100mから800mは記載番号をレーン番号とする。なお、準決勝、決勝の組合せ(レーン順・試技順)は総て番組編成員が公正に抽選する。

ロ) リレー競走に出場するチームは、その種目(第1組)の招集完了時刻の1時間前までに招集所に用意してあるオーダー用紙に、オーダーを記入し提出すること。また決勝においてもメンバー、オーダーの変更の有無にかかわらず、オーダー用紙にオーダーを記入し、予選に準じて招集完了時刻の1時間前までに提出すること。

ハ) タイムによるプラスの決定は、プラスの明示してある人数以内の同記録者数であれば次のラウンドへ進める。プラスの人数を超える同記録者が出た場合は、写真判定によっても着差が認められない時、抽選により次のラウンドへの進出者を決定する。但し、オープンレーン使用種目(800m、4×400mRは除く)の同記録者

は全員次のラウンドへ進める。

二) 200m、400mは予選タイム9～16番の8名でB決勝を行う。

E. 次の種目について、下記のタイムを越えて周回を残している場合、競技運営上ゴール地点で競技を中止させるので、審判員の指示に従うこと。

(男子) 5000m 18分 (女子) 3000m 13分
5000mW 30分 5000mW 33分

F. 男子5000mに出場のチームについては、出場1名につき、1名の周回補助員をつけること。周回補助員は、競技開始10分前には、フィニッシュ付近に集合しておくこと。

G. 競技者に対する助力については、競技規則第144条に準ずる。

H. 競技用具について

イ) 用具は棒高跳用ポールの他は競技場備付けのものを使用する。ただし、やりは本人持参のものを本部で検査の上、使用してもよい。

ロ) やりの検査は競技開始の1時間前より40分前までにフィニッシュ側器具庫で行う。やりに校名を記入しておくこと。

ハ) スパイクシューズは全天候型のピンを使用し、その長さは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投は12mm以下とする。

I. バーの上げ方および予選通過標準記録・計測記録について

		バーの上げ方	
走高跳	男子	1m55・1m80	1m60-65-70-75-78-81-84-87
	女子	1m25・1m45	1m30-35-40-45-48-51-54-57
棒高跳	男子	3m00・4m20	3m10-20-30-40-50-60-70-80
	女子	2m00・2m80	2m10-20-30-40-50-60-70-80

同成績の場合、1位を決定するバーの上げ下げは走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

		計測記録			計測記録
男子	走幅跳	6m00	女子	走幅跳	4m50
	砲丸投	8m50		砲丸投	6m00
	円盤投	25m00		円盤投	20m00
	ハンマー投	25m00		やり投	23m00
	やり投	40m00			

※三段跳の踏切板は、男子12m、女子9mを使用します。

4. 表彰

- (1) 男女別総合優勝校に、優勝杯を授与して表彰する。
- (2) 男女別総合得点1位～6位までの学校に賞状を授与する。表彰は3位までとする。
- (3) 男女別トラック・フィールド優勝校に、優勝盾と賞状を授与して表彰する。
- (4) 各種目1位～3位までの入賞者に賞状を授与して表彰する。成績発表のアナウンスがあったら直ちに玄関ロビーに集合すること。メインスタンドスタート側ボールで、部旗の掲揚を行うので、当該校で掲揚してください。
- (5) 男女最優秀選手各1名にトロフィーを授与して表彰する。
- (6) 大会新記録樹立者を表彰する。
- (7) 男女別総合優勝校の監督にトロフィーを授与して表彰する。

5. その他

- A. 大会規定、注意事項(申合せ)に反した場合に失格になることがある。スポーツマンとして又、高校生としてはずかしい行動をとり、終始礼節を守り、意気に燃えて競技すること。
- B. 各種目の得点は1位8点～8位1点とする。
- C. トラックにおいて、スターティングブロックを調節する場合と、フィールドにおいては競技者の次及び次々者は、競技服装になって直ちに競技ができるようにする。
- D. 選手の変更は一切認めない。
- E. ナンバーカードは必ず胸、背部につけること。(跳躍競技はどちらか1枚でもよい)
- F. 競技会開催中における怪我については応急処置の他は責任を負いません。充分注意すること。
- G. フィニッシュ付近に立寄ったり、本部前を通行することを禁止する。
- H. 競技場の清掃に留意すること。ゴミは必ず持ち帰ること。使用した場所は責任をもって清掃すること。(競技場内のゴミ箱は使用禁止。)
- I. 競技場の開門時間は3日間とも8時00分です。正面スタンド屋根下およびスタンド裏通路の抽選を各日ともに7時45分に玄関前で行います。
- J. 今大会に使用した競技場の清掃については、下記のとおりお願いします。
指導は、当番校の顧問でお願いします。
掃除の時間帯は各日、競技終了後。同時に各学校の使用した場所の後始末、清掃をしてください。
尚、更衣室・シャワー室等は掃除の邪魔にならないように各個人の荷物は搬出してください。

正面スタンド 大津・瀬田工
芝スタンド・競技場外周 安曇川・光泉・聾話
男子更衣室及び男子トイレ 滋賀学園
女子更衣室及び女子トイレ 守山・守山北

玄関及び役員室 大津商・綾羽
1500mスタートライン外側トイレ 堅田・国際情報
スタンド男子トイレ 比叡山
スタンド女子トイレ 高島・立命館守山